

キングス・カレッジ・ロンドン 留学報告書

第1号 2017年7・8月

2017-2018 年度グローバル補助金奨学生 中谷菜美



■留学先

キングス・カレッジ・ロンドン

International Child Studies 修士課程

■スポンサークラブ

東京六本木ロータリークラブ

■ホストクラブ

エッジウェア・スタンモア

(Edgware and Stanmore) ロータリークラブ

目次

01. 履修内容・学校生活
～プレセッショナルコースを
無事終了～

02. ロータリークラブの方々
との日々

03. 重点分野との関わり

イギリス、ロンドンに到着してから、早くも1ヶ月が過ぎました。修士課程の一年間もあっという間に過ぎて行くであろうことを想像すると、やりたいことを全てできるかどうかと少し焦ってしまいます。

ロンドンは、到着した当初はとても寒かったのですが、ここ最近では過ごしやすい気候が続いており、日本の避暑地の夏のような清々しい日々を過ごしています。

7月～8月分の留學生活についてご報告させていただきます。

01. 履修内容・学校生活 ～プレセッショナル・コースを無事終了～

プレセッショナル・コースとは？

5週間、大学院で必要となるアカデミック英語を学びました。

1クラス17人にチューターの先生が一人付く手厚い授業。クラスメイトの9割が大学卒業後すぐに進学してきている中国出身の学生でした。日本人の学生にとって、大学卒業後すぐに海外の大学院に進学するという選択肢はまだまだ身近ではないことと比較すると、中国の学生がどれだけグローバル人材として教育を受けているかを思い知らされます。

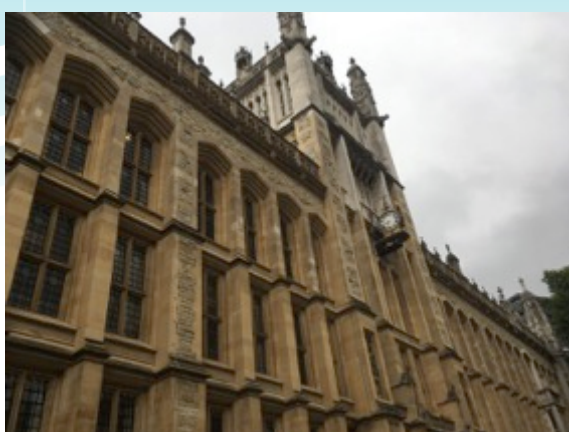


リージェンツパークのバラ庭園がとても美しい時期です。

プレセッション・コースでの学び



プレセッションコースのクラスメイトと。



キングス・カレッジ・ロンドンの図書館。重厚な建物で歴史を感じます。本を探すのもワクワク！

英語の文法等にはほとんど触れられず、アカデミックライティングスキルに特化した内容でした。具体的には、エッセイや論文をどう組み立てるか、一つの段落をどう展開するか、学術的な英語表現、どう自分の主張の説得力を高めるかなど、大学院の課題や論文に直結する内容でした。

初めて知る知識が多く、大学院の授業にスムーズに入るための準備として非常に有意義だったと感じました。コース終了までに、決められたテーマに対して 1,750 字のエッセイが課題として課され、その作成過程を通じて、文献の探し方、引用方法、議論の論理的な展開の方法についても学ぶことができました。

また、英語でのプレゼンテーションにおける、より聞き手を惹きつけるためのジェスチャーや声のトーン、スライドの構成、英語表現等についても学びました。コース終了時には 10 分間のプレゼンテーションが評価され、その準備を通じてプレゼンテーションスキルを伸ばすことができました。イギリスでは、プレゼンテーション能力を非常に重視するそうなので、その力も一年でしっかり身に付けたいと考えています。

02. ロータリークラブの方々との日々

ロンドンの母、フランさん

カウンセラーのフランさんには、空港まで迎えに来ていただき、滞在先が決まるまでの一週間、ご自宅に宿泊させていただきました。旦那様と愛犬とロンドンの中心から電車で1時間ほどの住宅街に住んでいらっしゃいます。銀行口座開設や家探しについてアドバイスをいただくだけでなく、私の勉強やキャリアに役立つようにと、過去の奨学生を紹介してくださったり、有益な情報を共有いただいたりと、大変お世話になっています。先日、第一志望の寮に入れず落ち込んでいた際には、素敵な言葉で励ましていただきました。

“When things don’t work out, there is a reason, and it is for the best” (物事がうまくいかない時は、必ず理由があり、それは最善に繋がっている)

今ではロンドンの母のような存在です。



カウンセラーのフランさん(中央)と、旦那様のナイジェルさん(左)。ナイジェルさんがシェパードパイを作ってくれました！

ロータリーのイベントに参加！

2つのロータリークラブのイベントにも参加させていただきました。1つ目は、ロータリーの女性メンバーの定期夕食会。エッジウェア・スタンモアロータリークラブでは、現会長が女性、また最近は女性会長が続いているとのことで、驚きました。

また、会長宅で開催されたガーデンティーパーティーにも参加させていただきました。広い素敵なお庭に並ぶ数々のスイーツとお茶を囲みながら、ロータリアンの方々とお話をさせていただき、とても楽しい時間となりました。同クラブが支援する、子ども支援団体の方がいらっしゃっており、お話を聞くこともできました。地域の教育に関わっているロータリアンの方もいらっしゃるようで、一年間でそういった活動も見学させていただけたらと考えています。



女性ロータリアンの皆さんとの夕食会にて。右から2番目が今年会長のダニエルさん。



ガーデンティーパーティーの様子。

03. 重点分野との関わり

重点分野(平和と紛争予防/紛争解決)については、現在大学院コース開始に向けて、情報収集を進めているところです。

カウンセラーであるフランさんにも相談に乗っていただき、先日はフランさんが過去に担当した奨学生で、現在イギリスの難民受け入れに関する仕事をしているスージーさんを紹介いただきました。イギリスで難民支援にあたっている団体でインターンもしくはボランティアをしたいと考えており、今後も情報をいただきたいと思っています。

また、フランさんが昨年担当された日本からの奨学生で、フランスの難民キャンプにて調査をされた方も紹介いただき、その方の論文を読ませていただきながら、研究テーマを絞ろうとしています。

来月は同クラブにて、奨学生対象のオリエンテーションが開催される予定です。大学院の授業もいよいよ始まりますので、しっかり準備して臨みたいと思います。引き続き、どうぞよろしくお願いいたします。



2016-2017年の同クラブの奨学生のネイルさんと。カナダ出身で同じくキングス・カレッジ・ロンドンに在籍中。



フランさんが過去に担当した奨学生のスージーさん(左)。